

【賛成多数（一部反対）で可決された議案】

議案番号	議案名	概要	反対議員
議案第101号	津市市税条例等の一部の改正について	法人市民税および個人市民税の延滞金の計算期間の変更、法人市民税の法人税割の税率の引き下げ、軽自動車税の環境性能割の導入、個人市民税の医療費控除の特例措置の創設など、地方税法の改正に伴う所要の改正	中川民英、長谷川幸子 藤本智子、豊田光治
	《反対討論 日本共産党津市議団》今回の改正は、消費税10%への増税を前提に、昨年、一昨年に引き続き、外形標準課税のさらなる拡大や、法人市民税の法人税割の税率引き下げなど、黒字大企業をいっそう優遇する内容となっていることなどから反対する。		
議案第105号	工事請負契約について	旧久居庁舎解体工事 1億5341万4000円	長谷川正
	《反対討論 市民の声を大切にする会》解体工事の費用が高すぎることに加え、入札の中身が公平・公正でない「仲良しこよし」をしているような状態であるため反対する。		
議案第106号	工事請負契約について	津市立新町小学校大規模改造(第一期)工事 2億8301万1840円	長谷川正
	《反対討論 市民の声を大切にする会》小学校の改修そのものには賛成だが、入札の中身の公平・公正さに一抹の疑問点があることから反対する。		
議案第107号	工事請負契約について	津市立一志中学校大規模改造(第三期)工事 3億7676万8800円	長谷川正
	《反対討論 市民の声を大切にする会》議案第106号と同じ理由で反対する。		
議案第108号	財産の購入について	津市防災ユニフォーム一式(上衣およびズボン各2500着、帽子2500個)の購入 1817万1000円	岡村 武
	《反対討論 至誠会》ユニフォーム代に約1800万円というのは、税金の無駄遣いという観点から見て、おかしいと感じる。本当に必要なのか、という質問をした際、執行部から「被災地へ応援に行く時に目立たなければならない」という旨の答弁があったが、全く理解できない。被災地への応援は、目立つために行くのではなく、人助けのために行くのではないのか。また「ユニフォームを着ていないと、誰に助けを求めていいかわからない。市職員とすぐ分かるようにユニフォームが必要である」との答弁もあったが、本当に助けを求めている人が、わざわざユニフォームを着た人を選んで助けを求めるとは思えない。さらに災害発生時には、ユニフォームに着替える時間はない。このようなパフォーマンスはやめた方がよく、1800万円の税金には、もっと有効な使いみちがあることから反対する。		
	《賛成討論 津市民の会》災害はいつやってくるかわからない。そんな時、背中に津市と書かれた職員だと判別できるユニフォームがあれば、市民の皆さんは安心できる。古来より日本人は、制服を見ることによって、安心を感じるのではないかと思う。また、職員本人においても、「津市」と書かれているユニフォームを着たほうが、「自分は見られている」という自覚が生まれる。「津市と書かれたベストでもいい」という意見もあるかもしれないが、県都津市として、どこで災害が起きても、しっかりとしたユニフォームを着て、誇りを持って作業に当たってほしいと思うことから賛成する。		
議案第109号	財産の購入について	競艇事業における競走用モーター62基の購入 4189万2720円	中川民英、長谷川幸子 藤本智子、豊田光治 長谷川正、岡村 武
	《反対討論 日本共産党津市議団》随意契約による購入であるが、競争性が担保されておらず、特定の一族へ利益が還元されるシステムであるため反対する。		